

令和3年5月栄町教育委員会会議臨時会議事録

期日 令和3年5月12日（水）開会：午後2時 閉会：午後2時25分

会場 栄町役場2階第4会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤ヶ崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大久保雅從
委 員	弘 海 千 鶴
委 員	石 川 京 子

欠席委員 なし

説明のため出席した職員

教育総務課長	磯 岡 和 之
学校教育課長	鳥 羽 英 之
生涯学習課長	稲 葉 彰 司

職務のため出席した職員

教育総務課長補佐（書記、議事録） 鈴木 康 夫  
傍聴人：0人

- 1 教育長開会宣言
- 2 議事の進行 中島宣行委員（教育長職務代理者）
- 3 署名委員の指名 石 川 京 子
- 4 会期 本日1日限り

5 教育委員の活動報告

令和3年 5月 「教育委員の活動報告」

月	日	曜	場所	活動名	内 容
4	22	木	教育長室	挨拶	印旛郡市文化財センターの櫻井新常務理事が来庁されました。
	23	金	千葉市	会議	千葉県教育庁の会議に参加しました。
	24	土	ふれプラ	挨拶	町青少年相談員連絡協議会総会に参加しました。
	28	水	役場	会議	町校長会議を開催しました。
	30	金	安食駅	視察	成田線開業120周年記念事業に安食小2年生が参加するにあたり視察し、記念列車の通過を学校教育課長、両指導主事とともに祝いました。
5	6	木	役場	会議	ワクチン接種にかかる会議に参加しました。
			役場	会議	課長会議に参加しました。
	11	火	白井市	会議	教科書採択会議に参加しました。
			役場	会議	町教頭会議を開催しました。
	12	水	役場	定例会	臨時教育委員会会議を開催します。

藤ヶ崎教育長：

前回の会議以降の活動について報告します。

22日木曜日、印旛都市文化財センターの新しい常務理事が挨拶に来てくれました。

23日金曜日、県教育庁の会議に参加しました。

24日土曜日、ふれプラにて、町の青少年相談員連絡協議会の総会に参加し挨拶をしました。特に、1月10日の成人式の際に、バルーンアートでもてなしてくれたことに謝意を述べました。総会では、コロナ禍のため行事の中止が多かったことが報告されました。

28日水曜日、校長会議を開催しました。ゴールデンウィーク前の会議でしたので、連休中のコロナ感染による連絡体制の再確認をお願いし、連休明けに子供たちを登校させてからの臨時休業は絶対に避けること、教職員のコロナ感染から子供たちへのクラスター発生、そして、休業による授業時数の削減は、不祥事だとの認識から、不要不急の外出自粛等を話しました。

30日金曜日、成田線開業120周年の記念事業に参加してくれた安食小の校長先生以下教職員と2年生を視察してきました。

町内には、高校がないため、成田線を利用して高校通学していかざるを得ません。かつては、沿線に高校が増えましたが、子供の数が減っていくにつれ、ダイヤがスカスカの成田線は不便とのことから、東葛方面からの入学志望者が少なくなっていき、印旛高校が印旛明誠高とリニューアルとともに北総線沿線に移転し、湖北高校が統廃合されてしまい、いつの間にか寂しくなっています。

私自身は、高校から通算14年間、通学・通勤にて利用してきました。

思い出すのは、10年前、県教委の教育総務課に勤務していた3月11日。午前中に県立千葉中学校の第1回卒業式に、教育委員長とともに随行として参列した後の東日本大震災でした。夜遅くなくても成田線が動かず宿泊し、翌日の土曜日、成田線運転再開のニュースを待っていました。いつまで待っても成田線は不通だったため、午後7時過ぎに、千葉駅から船橋、新鎌ヶ谷経由で乗り継ぎ、印西牧の原駅に夜中にたどり着きました。その後、安食と小林間の線路路肩が崩れていて数週間は車で通ったことを思い出しています。

その車通勤でも、白井に通ずる「岩戸大橋」は通行止めで、そこから迂回し、印旛沼を渡る橋が少なく難儀した記憶があります。

このような、成田線の思い出ですが、町民にとっては、特に高校生にとっては、バイクの免許がとれない3無運動の千葉県の校則ですので、夢に向かってはばたくには、どうしても必要な交通機関となっています。これからも大いに盛り上げていきたいと思います。

そして、昨日は、白井市役所において、印旛地区教科用図書採択協議会が開催され、大久保委員とともに参加してきました。協議事項としては、「令和3年度教科用図書印旛採択地区協議会役員」を決定し、今年の採択にあたる附則9条の「専門調査員」を決定しました。

その上で、異例なことではありますが、中学校社会科の教科用図書が昨年採択し、今年度より中学校で使用され始めました。昨年度の検定において通らなかった自由社の中学歴史教科書が今年度は検定を突破したことから、文科省では一つとして「昨年度のものを使用する」、二つとして「現行教科書と自由社を調査する」、三つ目として「昨年度の7社に自由社を加えて再調査する」ことを提案してきており、印旛地区としては、現在使用している東京書籍の歴史教科書と自由社の歴史教科書を再度、調査することに決定したところです。県でも、千葉中、東葛飾中の2校について、現行教科書と自由社の教科書を再調査し採択するというところで、印旛地区でも同様に実施することとしたところです。

なお、本教科書採択については、9月1日から公開となりますことから、専門員の氏名等の報告は控えますことを申し添えます。

さて、本日は、臨時の教育委員会会議を招集いたしました。この後、担当課長から議案の説明がありますが、第三子の無料化を認定するにあたり、規則を定める際に想定していなかった条件が出ましたのでお諮りすることといたしました。よろしくご審議願います。

#### 大久保委員

私も、教育長と一緒に11日に教科書採択会議に参加しました。内容は教育長の説明のとおりです。

成田線開業120周年記念で、孫と一緒に遠くから少しだけ見ました。私の母親も（行商人を）30年程やっていたので、兄弟で小林駅まで荷物をもって行く手伝いをしておりました。当時は500人位の担ぎ屋（行商人）がいたと聞いています。父親が病気がちなものですから、母親はそれで子供5人を学校にいかせてくれました。非常にありがたかったと記憶しております。これからも成田線は大事だなと思いました。

## 6 案 件

議案第1号 栄町給食費負担金免除申請の認定について

秘密会

《審議結果》

承 認

## 7 その他

磯岡教育総務課長：

給食センター建替えに係る事業費については、令和元年から建築工事のスケジュール等説明していく中で、令和2年度に基本設計を行い、本年度に実施設計、地質調査を行う予定を説明し、令和4、5年度に総事業費8億2,000万円で本体工事に入るという事業費見込みを説明してきました。

しかし、昨年度行った基本設計において、総事業費の概算が13億円を超えるということが判りました。このことについて、今月5月25日に議会の全員協議会がありますので、そちらで説明する予定です。

委員の皆様には、今年度は地質調査のみ行い、基礎に係る杭工事がどれくらいかかるのか判定し直しして、それを基に令和4年度に実施設計を行う予定で、地質調査の結果を反映した実施設計を行う考えであり、本体工事についても、1年延伸する予定の説明をさせていただきますことをご理解いただきたく報告いたします。

鳥羽学校教育課長：

4月の定例会会議において継続審議となっていました「栄町学校評議員の委嘱について」の中の1名の事案についてですが、当該学校より5名で申請していた学校評議員を4名とし、当該1名については推薦を行わないと連絡をいただきました。従って、改めて議題とはいたしませんでした。

稲葉生涯学習課長：

来年の話ですが、2月20日に開催を予定していました「さかえりバーサイドマラソン」について、先日5月9日に実行委員会が開催されました。9月から参加者の募集をかけるため、早めの態度決定が必要ということ、会場となるふれあいプラザの文化ホールが、ワクチン接種の会場となるため使えない状況であるということ踏まえ、今のコロナ禍で先が見えないということもあり、3,000名の参加者と300名のスタッフの安全を、現状で考えるのは難しいという判断をしまして、実行委員会として開催の中止が下されました。既に、町長にも報告していますので、マラソン大会については今年度正式に中止という形になりました。

また、放課後ふれあい教室を毎月2回実施しております。今月から実施する予定でしたが、布鎌のふれあい推進員の集まりが有りまして、今のコロナ禍の状況を踏まえますと、推進員の方でもかなり高齢の方がおりますし、ワクチン接種も行えていない状況で、子供達と触れ合っているのかという心配もありまして、とりあえず一学期中は状況を見たいということで中止という考え方を示しております。

安食のふれあい推進員につきましては、明日会議がありますので、その場で布鎌の状況をお伝えして、5月からの開催についてどの様に判断されるか結果を5月末の本会議で皆様に報告したいと思っております。

中島委員：

給食センターの金額がかなり増えているのは、何か理由があるのでしょうか。

教育総務課長：

そもそも事業費は13億位の額を想定していたのですが、財政計画の中で、一般財源を考えた時の総額で8億2,000万円程度しか見込めないとの判断から、事業費をやり繰りできないものかという話もあり、今まで検討してきた訳ですが、基本設計が示されて、削減できるものは削減しても、やはりこれ位の金額になってしまうということがありましたので、地質調査を実施しますので、その結果で杭の工事を十分考慮したうえで、もう一度実施設計に組み入れたいと町長と相談しました。

中島委員：

わかりました。

藤ヶ崎教育長：

丁度、東庄町が4小学校を1つに中学校を一緒にした義務教育学校を作り、給食センターを建設したのですが、やはり同じくらいの値段だそうです。

## 8 教育長閉会宣言

以上、会議の顛末を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教 育 長 藤ヶ崎 功  
会議録署名委員 石川 京子